



# 仁高通信

第10号  
平成30年  
1月31日発行

## 情報メディア科 CGコース卒業制作発表会

### 作品タイトルと制作者

- 「時空を超えて」 飴屋翔太 佐藤実紹
- 「紅葉良媒」 齋藤大斗 佐々木滉穂
- 「光と影」 佐藤結菜 佐々木琴海
- 「Junk・Automata」 鈴木萌子 佐々木滯那
- 「天照の岩戸隠れ」 佐藤瑞生 高野安里紗
- 「雨の後の海」 鷹嶋厚樹
- 「In The Picture」 齋藤瑠南 金森由希奈 今野美香  
(右上)
- 「Dahlia -ダリアの花言葉-」 高橋藍心 田口紗和



1月22日(月)、情報メディア科CGコースの生徒16名が、自分で制作した「卒業制作動画」の発表会を行いました。この作品は「After Effects」というソフトを使い、60秒程にまとめたものです。動きや影のでき方が不自然にならないよう、また、テーマに沿った内容となるように制作しました。「In The Picture」を制作した金森由希奈さんは「動画のパーツを1から作る場所が大変でした。注目して欲しいところをしっかりと見てもらえるようにカメラワークを意識して動画を作りました。」と感想を述べていました。



## 「みんなで一泊防災キャンプ」

2月2日(金)～3日(土)にかけて仁賀保高校を会場に、「MIC～みんなで一泊防災キャンプ」を開催します。停電、断水など実際の状況に極力近い形で避難キャンプを行い、大規模災害発生を想定した避難訓練を行います。今回は秋田赤十字短大の及川真一助教にサポートしていただき、防災に関する知識・技能を習得するプログラムなどを多数準備しています。外部の方も参加できます。多数の皆様のご参加をお待ちしています。(連絡先 仁賀保高校 43-4791)

- 2月2日 (金)**  
16:00集合  
①テント設営  
18:30夕食準備・夕食  
②避難所運営訓練  
③災害ビデオ鑑賞  
④クロスロードゲーム  
23:00消灯
- 2月3日 (土)**  
6:00起床  
7:00朝食  
8:00解散

2018年 2月2日(金)～2月3日(土)  
PM16:00～AM08:00  
仁賀保高校で開催

**「災害ボランティア」  
になろう**

仁賀保高校 Benkyo&Volunteer同好会

**MIC**  
innade ppaku amp  
bousai

with 日本赤十字短期大学助教 及川真一氏  
キャンプの楽しさから学ぶ防災!  
非日常下でどう過ごしていくか。

日本赤十字短期大学での防災キャンプ

 使用するテント

 開催中の全体の様子

# 薬物乱用防止教室

1月18日(木)、函館税関秋田船川税関支所の間坂浩之統括監視官による薬物乱用防止教室が2年生を対象に開催されました。間坂先生からは税関に関する説明の後、税関で多数の違法薬物の持ち込みを防止しているが、何らかの方法で実際に持ち込まれていることの説明がありました。その後実際に模造薬物見本を生徒に回覧して薬物の恐ろしさについての説明をして頂きました。最後に2年A組の金子就裕君が、「習慣性のある薬物の恐ろしさと、国内への違法薬物の持ち込みを防止している税関の仕事がよく分かりました。」と生徒を代表して感想を述べました。



# 「高校美術書道展」

1月26日(金)～28日(日)、由利本荘市のカダーレにおいて由利本荘地区高校美術書道展が開催されました。本校からは8点が出展され、佐々木緋さん(2年)の「舟の上で」(左)と、佐々木ミミさん(2年)の「青」(右)の2点が推奨を受賞しました。緋さんは「好きな作品から影響を受けて書きました。納得いかないところもあるのもっと頑張りたいです」と抱負を語り、ミミさんは「きれいな絵を描きたいと思い、自分が思うままにこの絵を描きました」と感想を語っていました。



## 2月のおもな行事

- 1日(木)学年末考査(3年)～2日(金)
- 2日(金)MIC(みんなで一泊防災キャンプ)
- 7日(水)前期選抜合格発表(1校時放課)
- 8日(木)3年生出校日
- 13日(火)PTA役員会 通知票発送(3年)
- 14日(水)第2回学校評議員会
- 15日(木)就職模擬試験(2年)  
スクールカウンセラー来校日  
3年生出校日
- 16日(金)整容指導⑧ 警察官説明会
- 20日(火)いじめ防止対策委員会
- 22日(木)3年生出校日  
進路講話(1・2年生)  
第7回40周年実行委員会
- 23日(金)嫌がらせ等アンケート調査
- 28日(水)卒業式準備、予行練習

## 高校生とJA組合長との 意見交換会

12月23日(土)、由利本荘市のJA秋田しんせい本店においてJA組合長との意見交換会が行われました。これは農業や食に関心の高い若者の意見を事業に生かそうと、同JAが2年前から実施しているものです。西目高校からは農業クラブの生徒が参加し、本校からはNCC(仁賀保高校クッキングクラブ)の5名が参加しました。JA秋田しんせいへの就職が内定している加藤日向さん(3年)は、「秋田県の枝豆は全国有数の生産量ですが、全国的にはあまり有名ではありません」と感想を述べ、「枝豆を使ったスイーツを開発して全国へPRしたいです」と、就職後の抱負を語っていました。

